



JDSF通信

2022
6月
June

6/26日(日)の業務執行理事会及び6月度主要会議の概要についてお知らせします。

国際本部

2022年ワールドゲームズ・バーミングハム大会派遣選手決定のご報告

2022年7月7日～11日アメリカのバーミングハムで開催されるワールドゲームズ大会に以下の選手が選出されました。また、6月21日には記者発表ならびに日本代表選手団壮行会がJapan Sport Olympic Square 岸清一メモリアルホールで行われ、スタンダードの大西組と渡邊将広業務執行理事が出席しました。

スタンダード



大西大晶



大西咲菜

ブレイキン



半井重幸



湯浅亜美



福島あゆみ



今大会は、公式30競技、公開5競技が実施され、過去最多となる110の国・地域から3,600名もの世界最高峰のトップアスリートが集結し、34競技(※ラクロスが公開・公式で重複)、223種目でメダルを競います。今大会、アジアで最多の参加選手数を誇る日本からも各競技の精鋭が日の丸を胸に、この熱戦の舞台に挑みます。

6/21の記者発表・壮行会では、大会概要の紹介や代表選手のインタビューを交えながら、各競技の魅力が発信されました。



事務局より

国民スポーツ大会第82回大会～第85回大会におけるダンススポーツの公開競技決定について

2022年6月9日、公益財団法人日本スポーツ協会は、国民スポーツ大会第82回大会(2028年)～第85回大会(2031年)における実施競技の決定について発表しましたが、ダンススポーツは公開競技として実施されることになりました。第82回大会が実施される長野県から公開競技実施に関する意向調査があり、ブロック委員長による開催に向けた情報交換が行われました。

6/5(日)2022年度定例理事会のご報告について

Web会議との併用にて14名の理事、2名の監事に出席いただき、すべての議案が承認されました。 ※有明会議室を拠点

第1号議案	未来ダンスアスリート育成資産の運用と取り崩しの件
第2号議案	2021年度事業報告及び決算の件
第3号議案	事務所移転に伴う定款変更の件
第4号議案	就業規則及び給与規程改正並びにハラスメント防止規程の制定の件
第5号議案	秋田幸子理事への業務委託の件
第6号議案	組織変更と人事の件
第7号議案	2021年度公益事業余剰金解消の件
第8号議案	2022年度補正予算の件
第9号議案	2023年度正会員選挙に関する選挙管理委員長等の指名の件
第10号議案	総会議案の件
第11号議案	臨時理事会開催の件



布村幸彦会長の司会進行で、2021年度の事業及び決算報告、2022年度補正予算、総会議案等、第1号議案～第11号議案について審議しました。第6号議案では、金子和裕事務局長より、本年5月末での辞任表明があったため、6月5日より岸尾政弘事務局長補佐が新事務局長として承認されました。また、事務局機能強化のために、秋田幸子理事に事務局業務の一部を委託することとなりました。

6/18(土)2022年度全国代表者・正会員会議

スポーツ団体ガバナンスコードについて

2023年度、4年に一度実施される適合性審査があり、JDSFが策定しているガバナンスコードの適合状況の報告と、加盟団体に課せられている遵守事項等について説明。

Afterコロナの世界とJDSFのあり方について

コロナから学んだ「デジタルコミュニティの形成」をさらに膨らませ、マスメディアとSNSを駆使し日常生活でダンスが話題になるような行動目標、新たなダンスファン獲得のためのダンススポーツのブランディングの必要性等を提示。また、ダンススポーツの国体参加イメージや県連におけるブレیکن会員の位置づけなどを説明。

デジタルコミュニティ推進部からの報告

JDSF公式Twitterの投稿方法をYouTubeの動画と併せて説明。JDSF会員専用の物販サイトの取り組みについては「ダンス関連商品を扱う会社」「JDSFの理念に賛同できる会社」「ITリテラシーのある会社」の紹介協力を参加者へ呼びかけた。

DXに向けた取り組み(デジタル会員証等)について

2023年4月よりデジタル会員証へ完全移行するため、事前登録状況を報告し、所属団体のイベントやサークル活動等でオンライン会員登録の促進を要請。また、総合情報、競技会申請システムの更改についても報告。

ブレیکنの状況とパリオリンピックについて

2028年の長野国体に向けて、47都道府県のブレیکن担当者の設置状況、派遣の為の選手選考、資金調達など、今後の県連との活動について発信。2023年代々木第2体育館で開催される全日本選手権に向けた、ブロック選手権の大会スケジュールと会場の状況報告、さらには2024パリオリンピックの参加選手数、選考方法とロードマップを解説した。

グループセッションでは11グループに分かれて、県連にとって最も重要な課題、国体公開競技成功の為の課題を討議。

6/26(日)2022年度定時社員総会



齊藤斗志二名誉会長

布村幸彦会長不在の中、総会冒頭、市原副会長、大塚理事、岡崎理事、鈴木監事、館顧問より一言ずつ挨拶をいただき、また、齊藤斗志二名誉会長が会場に参加され、「新たに布村会長を迎えての新しいスタートとなり、長年の課題が少しずつ解決していることに心から感謝いたします。一層のご発展をお祈り申し上げます。長い間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。」と今後のJDSFへの期待と激励のお言葉をいただきました。

第1号議案から第3号議案については、提出された書面表決書全員の賛成にて可決承認されました。